

(第 1 面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 6 年 6 月 7 日	
大分県知事 殿	
	提出者 住 所 大分県速見郡日出町南畑1267番地 氏名 株式会社 協和 代表取締役社長 大嶋秀明 電話番号0977-72-6038
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事 業 場 の 名 称	株式会社 協和
事 業 場 の 所 在 地	大分県杵築市相原 6 - 1
計 画 期 間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事 業 の 種 類	養鶏業
②事 業 の 規 模	採卵鶏 6 万羽
③従 業 員 数	3 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(動物の糞) 自家堆肥化处理

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 場長 ↓ 全ての管理			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	排 出 量	2.520 t	
	(これまでに実施した取組) (動物のふん尿) コンポスト及スクープ式醗酵機		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	排 出 量	2.520 t	
	(今後実施する予定の取組) (動物のふん尿) 自家堆肥化处理		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし		

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
-----	---------------------------------------

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1.620 t	t
	（これまでに実施した取組） 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1.620 t	t
	（今後実施する予定の取組） 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	810 t	t
	（これまでに実施した取組） （動物のふん尿）自家堆肥処理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	810 t	t

		(今後実施する予定の取組) (動物のふん尿) 自家堆肥処理
--	--	----------------------------------

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t

		(これまでに実施した取組) 該当なし
--	--	-----------------------

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
	※事務処理欄		